

日常生活の様子は
ホームページにて
ブログ更新中です。
ぜひご覧ください。

お互いさまネットワークの介護事業所について 特色とご利用方法をまとめてみました。

まずは、ご自分のケアマネージャーに相談して、介護認定を受けましょう。

グループホーム喜楽

グループホームは正式には「認知症対応型共同生活介護」といいます。基本的に家庭です。6畳で一間の押入れ付き個室を自分の使いやすい配置で暮らしています。日中はリビングで過ごし、ご自分のできる範囲で日常生活のさまざまな仕事を職員と一緒にする方もいます。皆さん「ここに来てよかった。安心して生活できる」と言っておられます。認知症の方が暮らすグループホームですが、症状の程度は軽いかたも、重いかたもおられます。ご自分の持っている力を発揮し皆さんが楽しく過ごせるように工夫しています。職員と一緒に献立を考えたり、日々の食事作りも、何かしらお手伝いしていただきます。畑では野菜も作ります。鉢花の水やりも欠かせません。

若いころ「謡」を稽古していたので・・・と、みんなが集う時にはまず皮切りにと披露して下さるお年寄りもおられます。

何年振りだろ・・・といいながら毎月一度はお習字を書いて掲示し、終了後のおやつを食べながら互いに認め合っています。

また、喜楽には「共用デイの喜楽」が併設され通いの利用者を受け入れています。ここグループホームのリビングで、日中を一緒に過ごして頂けるよう、曜日を決めて送迎します。入浴も出来ますよ。



多機能ケアの喜楽

多機能とは、さまざまな融通をきかせた利用のしかたができるということです。

- 家庭での生活が少々無理になってきたな・・・と思われた時、
- 退院してまだ家庭で過ごすには無理かな・・・と思われる時、

経済的な負担が軽く利用しやすい多機能ケアをご利用ください。

何日かは多機能ケアの喜楽で宿泊し、曜日によって通いで送迎してもらい、何日かは家で過ごす。家で過ごしているときに訪問してもらって部屋の掃除もしてもらえる・・・

柔軟に組み合わせてプランを作り、地域の中でいつまでも暮らせるようにケアします。見学のうえ、体験利用をして、いよいよ契約になったらケアプランを作成しますが、これまでのケアマネから離れて、多機能ケアの喜楽のケアマネージャーがプランを作ります。

介護保険を使った一割負担分は「要介護5」でも1か月27,177円です。

その他に、宿泊代、食事代、等がかかりますが軽費で利用しやすいシステムになっています。基本的には在宅で暮らしながら、多機能事業所に通い、時々喜楽にお泊りするシステムです。

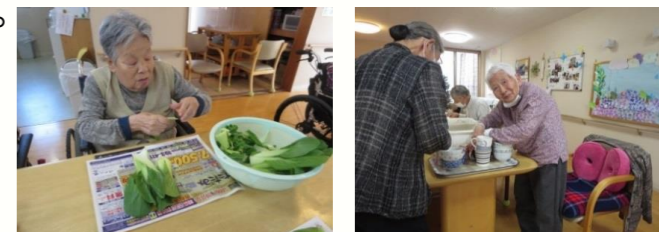
デイサービスセンター喜楽

利用者が安心して過ごせるように、少人数で、その方に合った個別のケアを行いながら、認知症の方に対し専門的なケアを行います。

日常生活を通してその方に残っている力を引き出し、症状の安定とその人らしさの回復をはかります。

介護保険制度の要支援～要介護の認定を受けている認知症の方が利用できます。一日の利用定員は12人です。

デイサービスセンターに通う事により、今まで出来ていたことを続けられ、安定した在宅生活を送れるように支援しています。



～～指 針～～

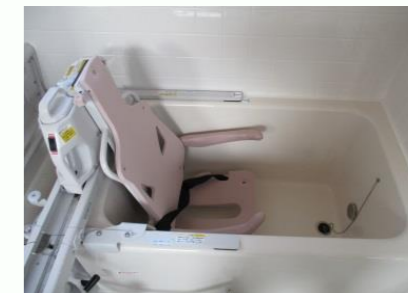
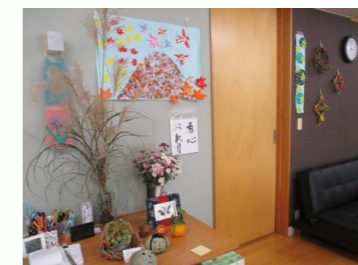
私たちは、あなたの不安や気持ちを理解してそばにいます。
私たちは、あなたの困っていることを察して適切な支援をします。
私たちは、1人ひとりの力を信じ生きがいを得られるよう支援します。

お気軽に ご相談ください。

**デイサービスは、どちらも
毎週日曜日と年末年始 休業します
(12/30・12/31・1/1・1/2日)**

地域密着デイの喜楽

令和3年3月に新規開設された事業所です。一日の利用定員は15人です。館林市にお住まいの方で介護認定を受けた方なら認知症の有無にかかわらず利用出来ます。まずは見学をしていただき、気に入って頂ければ、入浴なしのデイサービスを1回お試しいただき、その上でさらに気に入っていただければ契約という流れになります。ゆったりと落ち着いた雰囲気です。最近では畑に育てている大根を収穫して食べることが皆さんの楽しみの一つになっています。



～～指 針～～

私達は、その人らしさを大切にします。
心おだやかに安心していただけるよう寄り添います。
私達は、人との交流を通して笑顔の輪を広げます。
私達は、暮らしの中で共に協力し合い、出来る事を増やしていきます。